

報道発表

平成30年6月20日  
名古屋税関  
四日市税関支署

## 平成30年5月分 四日市港 貿易概況（速報）の要旨

輸出額は「科学光学機器」などは減少したものの、「石油製品」、「鉱物性タール及び粗製薬品」などが増加したことから、対前年同月比11.6%の増加となった。また、輸入額は「石油製品」などは減少したものの、「原油及び粗油」、「非鉄金属鉱」などが増加したことから、同49.9%の増加となった。

これにより差引額は、795億円の輸入超過となった。

区分	輸出額	伸率	輸入額	伸率	差引額（▲は輸入超過）	伸率
四日市港	703億円	+11.6%	1,498億円	+49.9%	▲795億円	+115.4%
	4カ月ぶりの増加		2カ月連続の増加			

概況品名			金額	伸率	概況品名			金額	伸率		
輸出	増加品目	(1) 石油製品	111億円	+228.4%	輸入	増加品目	(1) 原油及び粗油	843億円	+138.5%		
		(2) 鉱物性タール及び粗製薬品	51億円	+174.3%			(2) 非鉄金属鉱	20億円	全増		
		(3) 有機化合物	57億円	+16.6%			(3) 石炭	50億円	+62.5%		
	減少品目	(1) 科学光学機器	6億円	▲80.4%		減少品目	(1) 石油製品	43億円	▲28.1%		
		(2) 荷役機械	2億円	▲89.4%			(2) 液化天然ガス	244億円	▲4.2%		
		(3) 半導体等電子部品	9億円	▲59.9%			(3) 生ゴム	23億円	▲24.9%		
	地域別動向		地域別動向								
	増加：アジア、北米 など		増加：中東、アフリカ など								
	減少：大洋州 など		減少：大洋州 など								

（参考）ドルレートは、109.08円（前年同月比2.1%、2.39円の円高）であった。

（注）月間ドルレートは、税関長が公示する相場を当該相場が適用された日数で加重平均したもの。

（注）本資料中の伸率及び増減表記は、前年同月との比較による。